Q バージョンアップ時に旧バージョンの Rebro の設定を引き継 ぎたい

A 初回起動時に設定します

ひとつ前のバージョンの Rebro を使用していた PC に、新しいバージョンの Rebro をインストールすると、初回起動時に [設定の引き継ぎ]ダイアログが表示され、旧バージョンの設定を引き継ぐか、新バージョンの内容にリセットするかを選択 できます。設定を引き継ぐことを選択すると、ユーザーが設定した内容を全て引き継ぎます。

新しいバージョンの Rebro を初回起動する時に、表示される[設定の引き継ぎ]ダイアログの、 「以前の設定を引き継ぎ、新バージョンで増えた以下の内容を追加する」を選択し、「OK]をクリックして起動します。

設定の引き継ぎ
このPCには旧バージョンの設定が存在します。 設定の引き継ぎ方法について選択してください。
○ 新バージョンの内容にリセットする ユーザーが設定した内容は失われます。
● 以前の設定を引き継ぎ、新バージョンで増えた以下の内容を追加する
🗹 レイヤー 🗹 用途 🗹 材料サブセット
※追加しない場合、弊社ホームページからダウンロードできます。
ОК

●補足説明

[設定の引き継ぎ]ダイアログで[レイヤー]、[用途]、[材料サブセット]のチェックを外すと、チェックを外した項目に新バージョンで追加された設定は追加されません。

※追加されなかった設定は、HP の[サポート]-「<u>バージョンアップに伴う差分データのダウンロード</u>」より設定ファイルをダウンロードできます。

●補足説明

ふたつ以上前のバージョンの Rebro を使用していた PC に、新しいバージョンの Rebro をインストールして初回起動をした場合や、新バージョンの Rebro を 2 回目以降起動した場合は、[設定の引き継ぎ]ダイアログが表示されません。 上記の場合は、旧バージョンの Rebro で各設定ファイルを出力しておき、新しいバージョンの Rebro で設定ファイルを 読み込むことで設定を引き継ぎます。

※設定ファイルの出力と読み込みの方法は FAQ「操作環境を別の PC でも使用したい」を参照ください。 ※メーカー提供部材は設定ファイルへの出力ができないため、再度追加する必要があります。メーカー提供部材の 追加方法は、FAQ「メーカー提供部材を使用したい」を参照ください。